

自立と共生！

たくましい日本！

No. 203号

民主党 中川正春の **永田町かわら版**

2003年10月6日

〒100-8981 千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館 428号

TEL 03-3508-7128

FAX 03-3508-3428

<http://www.MASAHARU.GR.JP>E-mail [g03063@shugiin.go.jp](mailto:g03063@shugiin.go.jp)**○新聞記者の皆さんも大変です**

テロ特措法とその他関連法案が参議院にまわって、私達衆議院では、全てが一段落したことになります。10月10日の衆議院解散を受けてたつ準備が整ったということです。

この時期マスコミの取材攻勢が活発になっています。一つは、民主党のマニフェストを注目してくれて、5日の党大会で菅代表から発表される予定の目玉マニフェストの中味を他社より早く教えてくれと言います。もう一つは、テロ特措法に関連して、政治日程の取材があります。

彼らに対して私が言うのは、「民主党のマニフェストは、当選して政権を運営すれば必ず実現しますと、今度の選挙に立候補する候補者全てが、誓約書を書いて国民に約束する。だから、選挙が終わってから、自分は違ふと勝手な話はない。自民党の公約が出てくるとすれば、民主党のそこまで議論し尽くした具体的な話と比べて欲しい。小泉総理が勝手に主張して、自民党の抵抗勢力が反対するから骨抜きだと言うような公約は、マニフェストではない事を、国民にも是非、理解してもらいたい。」このことです。政策で比べてもらえる選挙をしたいのです。

記者は本当に熱心です。朝、宿舎を出るとき一言二言。理事会や委員会の後は、その場でブリーフィング。議員会館の事務所に各社入れ替わり立ち代り。夜の宿舎の11時、風呂に入って一息入れたところで、必ずピンポンと来て、一社、二社の訪問取材があります。「これだけ取材されたら、中川のコメントや民主党の活躍がもっと記事になってもよさそうなものなのに。」と、内心思いながら、今晚もパジャマ姿で、熱心な記者の相手をしています。

**○民主党・自由党合併大会**

三重県の民主党と自由党の合併党大会が国より一足はやく先月29日にありました。続いて開かれたパー

ークが立ち上がったので、これを本物にしていきたい。国会議員中心の政党から、市民が参加して地域で運営していく組織を三重県から実現していきたい。三重県政にも、市町村にも、新しい政治と行政の流れがたえず注ぎ込まれる、その源泉になりたい。このような目標に向かって努力をしていきます。

三重県の社民党の福田さんが来賓として来ていただいたので、「この際、三重県では社民党とも一緒になればいいのですけどね。」と声をかけました。「そのとおり。そんな時代です。一度、私達の役員会でも真剣に議論します。」こんな答えが返ってきました。ビックリと同時に、嬉しかったのです。地方からこんな動きが本当に出てくれば、頑固な社民党のオタカさんも折れてくれるのではないかと思いたいのです。

「中川さん、今度は政権とらなあかんぞ。」パーティーでは、皆の掛け声に励まされて、私もすっかり興奮してしまいました。

5日には、国のレベルでの合併大会も開かれました。小沢さんと菅さんが、私達270人の衆議院候補者に囲まれてしっかり握手をしながら国民に手を振る。そんなフィナーレの演出に、私達も感動しました。一人一人の「私心」をころして、この国の再興に向けて全てをかけて戦う。こんな腹が皆に座ったと思います。

**○選挙態勢に入ります**

10日の解散を控えて、後援会の皆さんによって、いよいよ選挙態勢が整ってきました。まず手始めにV3に向かった助走集会を企画していただいたのでお知らせします。

鈴鹿集会 10月11日 14時 文化会館

四日市集会 10月11日 19時 文化会館第3

亀山関集会10月13日 19時 文化会館コミセ

桶集会 10月22日 19時 町民福祉会館

ティーにも沢山の人が参加をいただきました。感謝をしています。

私がもう一回、民主党三重県連の代表を引き受けることになりましたが、実現していきたい事が沢山あります。市町村議会議員さんを中心にしたネットワ

その他、従来の電話作戦に加えて、PHS携帯電話を使った「電話で広げる夢未来ネットワーク」運動が10日から始まります。友達や親戚を中心に選挙のお願いをしていただく。電話作戦にご協力いただける方はご連絡下さい。

電話作戦連絡先:0593-73-3933